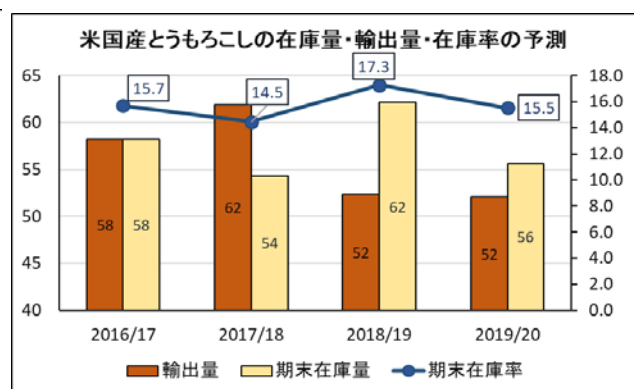
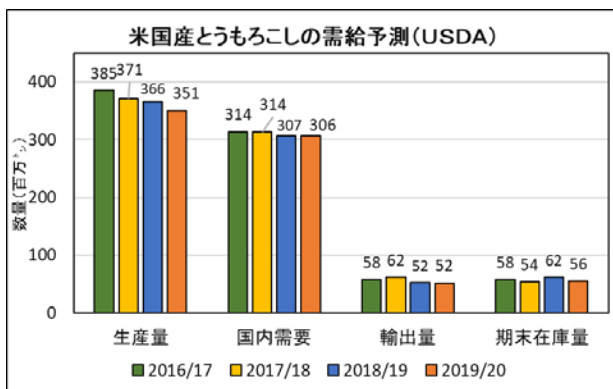


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和元年9月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの 2019/20（令和元年9月～2年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億5,051万ト	（前月予測比：▲259万ト）
【単収】	10.56 トン/ha	（前月予測比：▲0.08 トン/ha）
	（168.2 ブッシェル/エーカー）	
【国内需要量】	3億0,621万ト	（前月予測比：▲64万ト）
【輸出量】	5,207万ト	（前月同予測）
【期末在庫】	5,560万ト	（前月予測比：20万ト）
【期末在庫率】	15.5 %	（前月予測比：+0.08ポイント）
	（世界の期末在庫率 27.2%）	



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

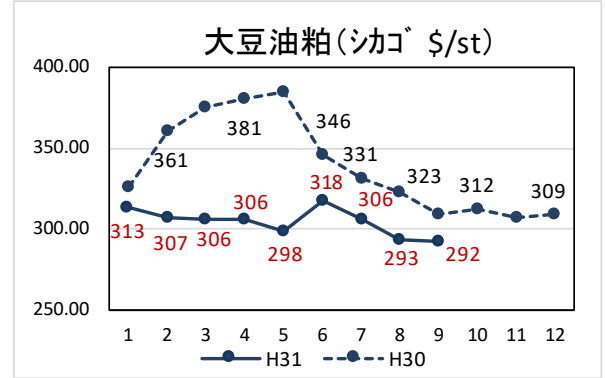
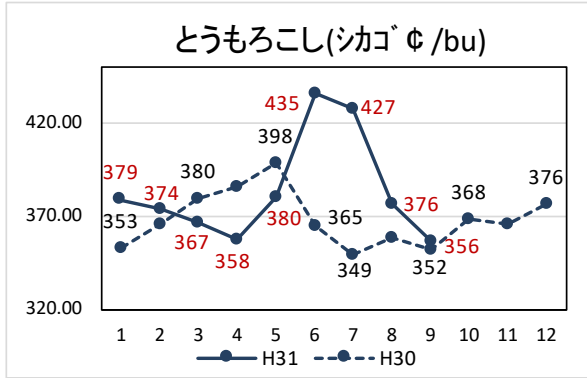
区分/月平均	R 1.5月	6月	7月	8月	9月	
とうもろこし（¢/ブッシェル）	379.8	435.2	427.1	376.2	356.4	↓
大豆油粕（ドル/トン）	298.3	317.7	306.4	293.4	291.8	↓
為替相場(円/ドル)	111.1	109.5	108.0	107.2	106.7	↓
フレート（ドル/トン）	47.3	45.1	51.5	53.6	57.7	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(9/20)までの平均値

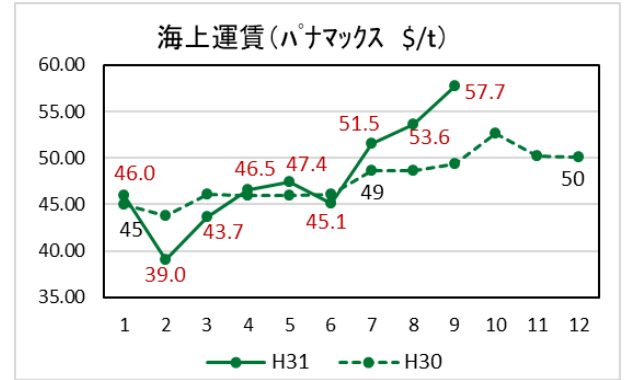
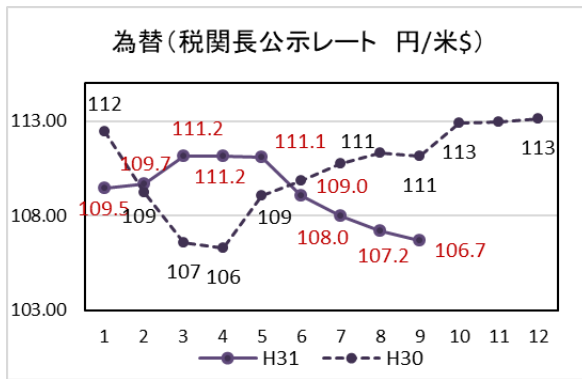
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

